

☆世界のダム技術者のサミットが始まります☆

★国際大ダム会議京都大会★ICOLD 2012 Kyoto★2012/6/2 ~ 6/8★国立京都国際会館★

☆☆ICOLD 2012 Kyoto サイドイベント☆☆

with Dam ★ Night in Kyoto



★そうだ、ダム行こう！

ダムの^{みりよく}魅力を^{たいかん}体感してみませんか？☆

We are dam engineers, fans and lovers

- ・日 時：平成24年6月3日（日）11:00～19:00
- ・会 場：京都駅ビル・イベントスペース（インフォメーション前）
- ・出演者：ダム工学会・大ダム会議関係者、行政・大学・民間のダムエンジニア、ダムファン等
- ・プログラム：トークショー、映像放映、ダムカード写真展、ダム関連各種資料閲覧・配布

プログラム	タイトル	メインスピーカー	時間
トークショー1	ダムの魅力とは？	萩原 雅紀 (ダムライク-フォトグラファー)	12:00～13:00
トークショー2	ダムの仕事	夜 雀 (ダム愛好家)	14:00～15:00
トークショー3	水力発電が日本を救う	岡本 政明 (ダム工学会副会長)	16:00～17:00
メイントークショー	世界のダムの魅力を語る	角 哲也 (京都大学教授)	18:00～19:00
映像放映	①11:00～12:00 ②13:00～14:00 ③15:00～16:00 ④17:00～18:00 国内外のダム紹介、ダム工事記録映像、ダム管理記録映像、ダム放流映像等		

- ・入場無料
- ・主 催：一般社団法人 ダム工学会 企画運営委員会
活性化推進小委員会 近畿・中部ブロック幹事会

ダム工学会とは？・・・「with dam ★ night in Kyoto」開催趣意

ダムは、治水・利水に亘り、人間の社会的・経済的活動を支える重要な社会基盤施設であるとともに、美しい水辺環境を創出し、人々の心に安らぎを与えるという機能を兼ね備えています。

ダムの設計・施工・管理についての技術発展を期して形成された学問であるダム工学とは、従来、総合工学と呼ばれてきたように、関係する各学問分野の総合技術として研究が進められてきました。すなわち、応用力学、構造工学、鋼構造学、耐震工学、水理学、水文学、河川工学、発電水力学、衛生工学、土質工学、基礎工学、岩盤力学、計画工学、土木材料学、コンクリート工学、農業土木学、応用地質学、機械工学、電気通信工学等の総合工学として発展してきたわけです。ダムが現在直面している数多くの課題に対応するためには、これらの研究のより効率的な推進及び総合化を図ることが重要であり、ダム技術を有機的に結合する新しい学問体系をより一層発展・充実させる共通の場の設定が必要と考え、「ダム工学研究会（ダム工学会の前身）」が創設されました。

（ダム工学研究会は、平成5年9月10日付けで、日本学術会議法に基づく学術研究団体に認められ、平成6年5月10日の通常総会をもって、本会の名称を「ダム工学会」と改めました。）

ダム工学会では、国内における関連学協会はもとより、国際的な学協会及び研究機構との連携も図っていますが、今回、世界のダム技術者が集い技術討議を行う国際大ダム会議が下記に示すように初めて日本（京都）で開催されることを期に、一般の方々にもダムという構造物が持つ大きな役割や魅力に触れて頂く機会が提供できればということで、「with dam ★ night in Kyoto」を企画しました。

ダムという構造物が生み出す大きな役割を知って頂くとともに、その圧倒的なスケールから受ける感動を是非体感して下さい。

JSDE

ダム工学会

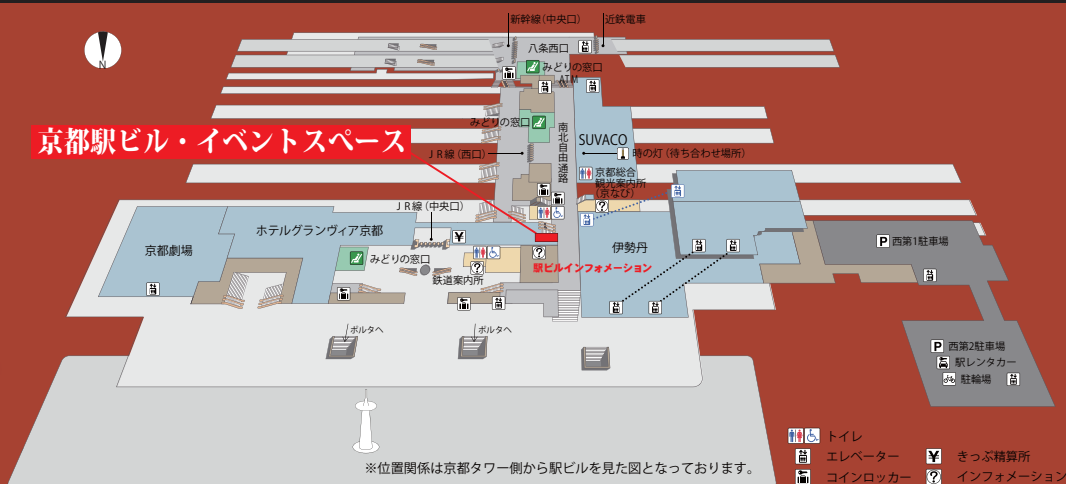
住所：〒110-0008

東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
(財団法人ダム技術センター内)

HP : <http://www.jsde.jp/index.html>

「with dam ★ night in Kyoto」 会場案内

京都駅ビル・イベントスペース
(インフォメーション前)



国際大ダム会議 第80回年次例会及び第24回大会 開催概要

1. 会議の名称： 和文名 国際大ダム会議第80回年次例会及び第24回大会
 英文名 80th Annual Meeting and 24th Congress
 International Commission on Large Dams
2. 主催： 和文名 国際大ダム会議第80回年次例会及び第24回大会 組織委員会
 英文名 Organizing Committee for 80th Annual Meeting and 24th Congress
 International Commission on Large Dams
3. 会期： 平成24年(2012年)6月2日(土)～8日(金)(7日間)
 第80回国際大ダム会議年次例会：技術見学会、年次例会総会、国際シンポジウム
 第24回国際大ダム会議大会：課題討議(3年に1回の開催)
4. 開催場所： 国立京都国際会館(主会場)
 京都ホテルオークラ(第2会場)
5. 参加者： 世界95ヶ国から約1200名の参加を想定
6. 事務局： 国際大ダム会議京都大会組織委員会
 (社団法人 日本大ダム会議内)



(なお、この会議に出席するためには事前登録が必要であり、登録のない方は会場に入れません。)